

# 学術情報流通の プラットフォームとしての 機関リポジトリ

— J-STAGEから移転した  
『技術マネジメント研究』  
の事例を中心に —

平成19年度CSI委託事業報告交流会  
平成20年6月12日

横浜国立大学 図書館企画係 久保いくこ

## 序

2

### 論文公開のプラットフォーム

- J-STAGE （科学技術振興機構）
- CiNii （国立情報学研究所）
- 機関リポジトリ
- 個人サイト

# 序

3

## 『技術マネジメント研究』



1. 登録にかかるコスト
2. 利用統計
3. 求められる機能

# 序

4



### 【発行】

横浜国立大学  
技術マネジメント研究会



横浜国立大学大学院  
環境情報研究院  
環境イノベーションマネジメント専攻

・年刊

・最新号は第7号

## 序

5

- H.14.3 創刊  
CiNiiで公開(第5号まで)
- H.14.11 NIIで研究紀要公開支援事業が始まる
- H.18 リポジトリの構築が始まる
- H.18.10.12 紀要説明会
- H.18.11.20 環境情報研究院教授会で説明会
- H.18.11.28 編集担当教員から登録打診の連絡
- H.19.3 リポジトリに登録(第1～6号)
- H.19.3 リポジトリ試験公開

## 1. 登録にかかるコスト

6

J-STAGEの登録は技術と労力を要する

- ・メタデータ形式 

{	BIBデータと本文検索用テキスト	又は
	SGML	又は
	T <sub>E</sub> X	
- ・操作研修を受講する必要がある



業者に任せると15,000円／1論文

リポジトリに登録するには

登録許諾書とPDFファイルを図書館に送るだけ

```

start-ver=1.3
cd-journal=sample
no-vol=1
cd-vols=
no-issue=1
dt-received=
dt-accept=
en-title=Electronic Journal Publication
en-subtitle=
kn-subtitle=電子ジャーナル作成
en-abstract=J-STAGE is a integrated system which supports submission of manuscripts, peer-reviewing, composition and dissemination of electronic journals.
kn-abstract=J-STAGEは、電子ジャーナルの投稿、審査、組版、発信を一貫してサポートするシステムである。
start-page=1
end-page=10
dt-pub=
dt-pub-year=2001

en-aut-name=YOSHIDA Koji
en-aut-sei=YOSHIDA
en-aut-mei=Koji
kn-aut-name=吉田幸二
kn-aut-sei=吉田
kn-aut-mei=幸二
  - 中略 -
END

```

図 3-2 BIB ファイル

『J-STAGE運用マニュアル  
02. はじめにお読みください』より

```

<jstage>
<paper version = "1.03" lang = "ja"><meta><selfbibvol></selfbibvol><selfbibpage></selfbibpage><selfbibpage></selfbibpage></meta>
<tigrp lang = "ja"><ti lang = "ja">科学技術情報発信・流通総合システム</ti></tigrp>
<author lang = "ja"><surname lang = "ja">吉田</surname><fname lang = "ja">幸二</fname> <index></index></author>
<org lang = "ja"><orgname lang = "ja"><index></index> 科学技術振興事業団</orgname></org>
<abs lang = "ja"><h1></h1></abs>
<keyword lang = "ja"><key></key></keyword>
<body><h1></h1> 1. はじめに</h1></body>
<bibgraph><bibhead></bibhead>
<bibitem lang = "ja"><bibauth></bibauth>: 「<bibt>学術系電子雑誌の現状</bibt>」
<biserti type = "periodic"><biserti> <ibvol>41</ibvol><ibpage>343</ibpage><ibendpage>354</ibendpage>. <bibyear>1998</bibyear>. </bibitem>
</bibgraph></paper>
</jstage>

```

図 3-4 SGML ファイル

```

#Def#journalcode [sample]
#Def#pyear [2002]
#Def#ymonth [ ]
#Def#ydate [ ]
#Def#yvol [1]
#Def#yono [1]
#Def#beginpage [1]
#Def#endpage [9]
#Title [Electronic Journal Publication and Dissemination Center]
#Author [Name [Koji] Surname [YOSHIDA]]
#Inst [Japan Science and Technology Corporation]
#Abst [J-STAGE is a specially designed system that supports the electronic publication and distribution of journals in the field of science and technology.]
#Kword [Kw [electronic journal]. Kw [the Internet]]

1. J-STAGE Hardware Configuration
As indicated in Figure 1, J-STAGE provides a common venue for the comprehensive publication and distribution of journals on science and technology by electronic means, and includes the following functions:

#Bibitem [1] (1) #Au [INOUE Taro]: #Ti [J. Sci. Tech. Soc. Jpn.] #Vol [68] (#Yr [1999]) #Pg [150].

```

図 3-5 T<sub>g</sub>X ソースファイル

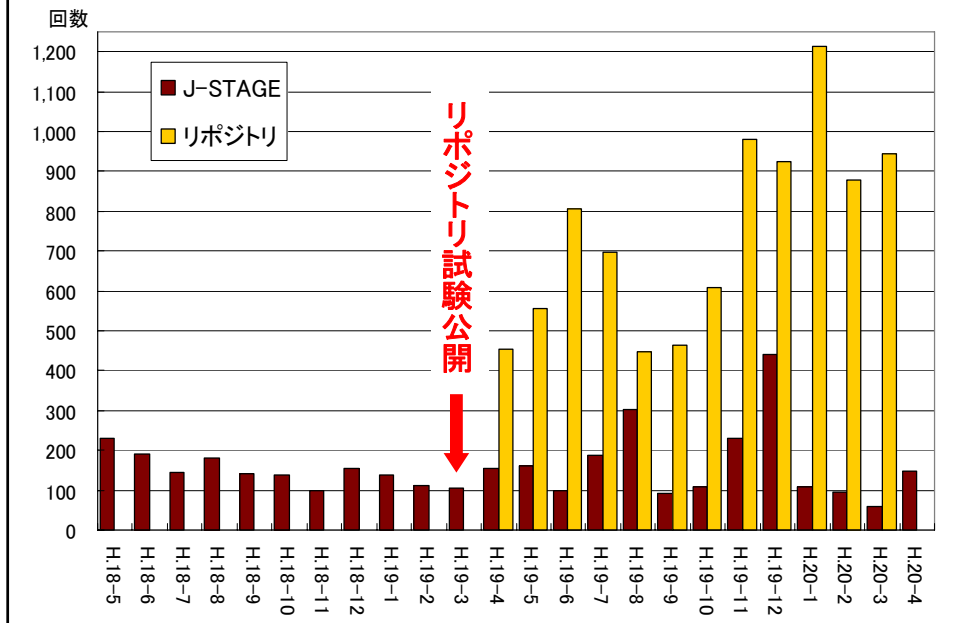
## 2. 利用統計

8

J-STAGE	リポジトリ
管理者用サイトより 「アクセス統計レポート」 「加工済みログ」	サーバのログより
全文PDFダウンロード数	GETとbitstreamを含むログ
直近2年分	平成19年度の1年分
第1～5号 27論文	第1～6号 38論文
無料公開	無料公開

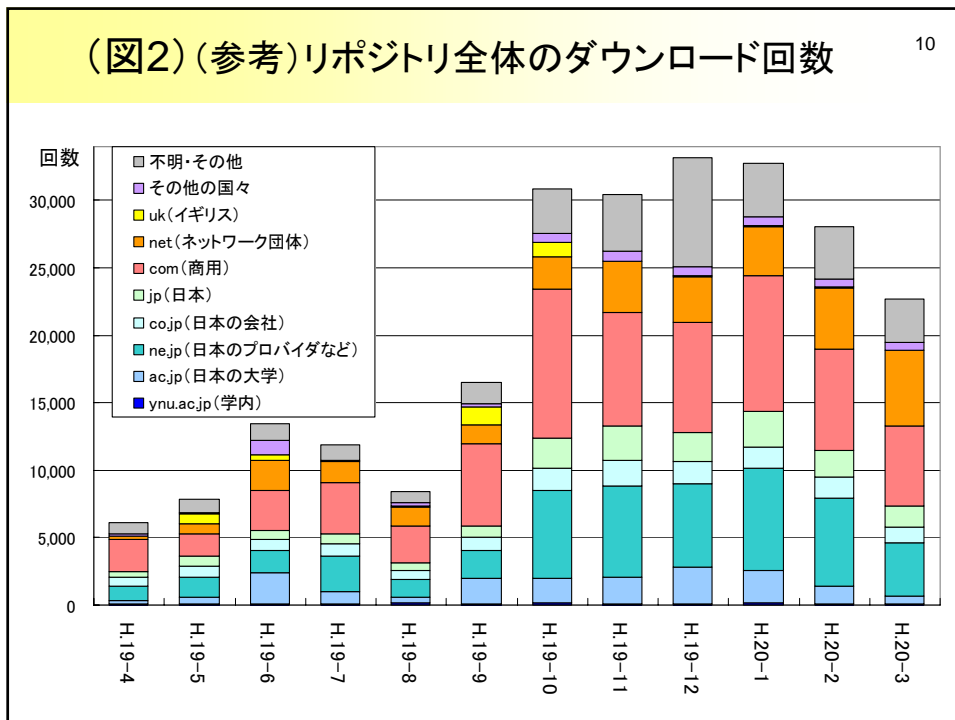
(図1)ダウンロード回数比較

9

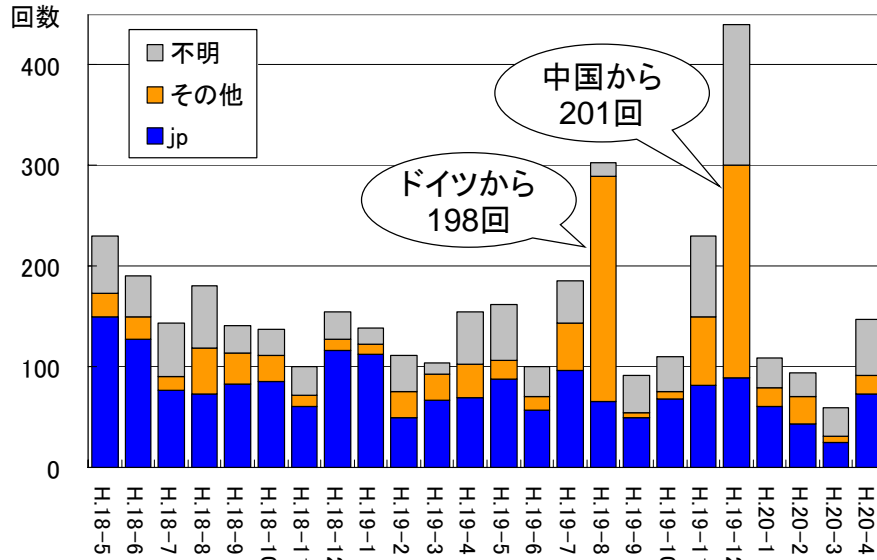


(図2) (参考)リポジトリ全体のダウンロード回数

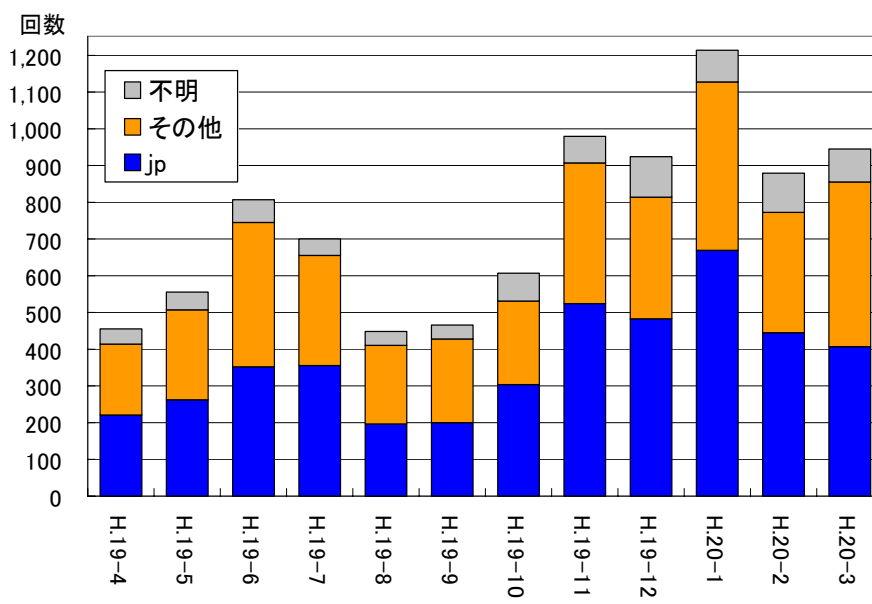
10



(図3) J-STAGE ドメイン別ダウンロード回数 11

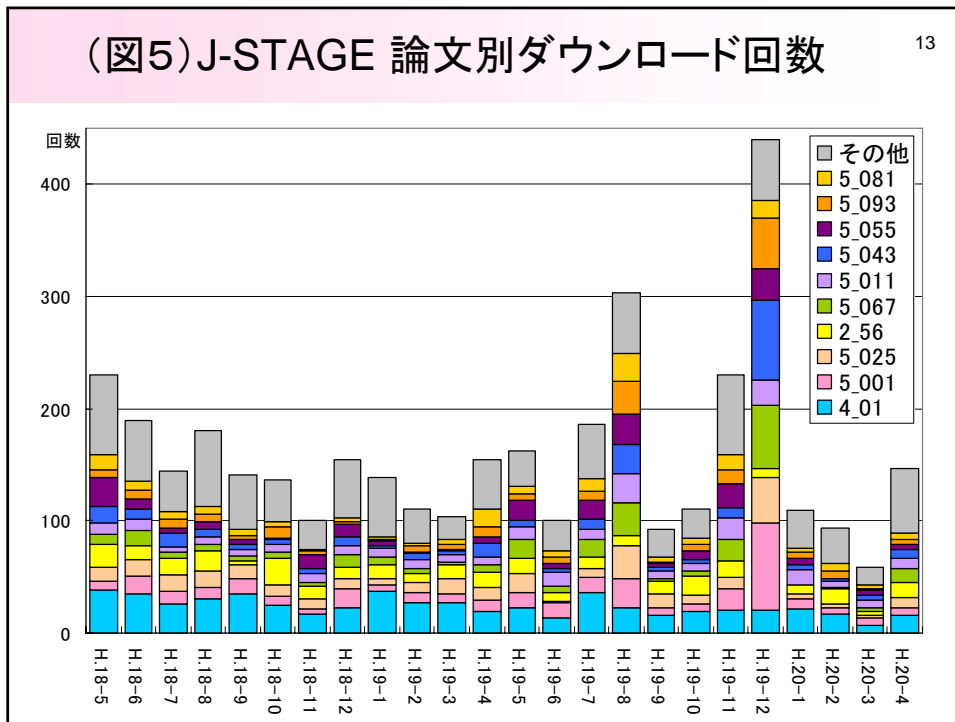


(図4) リポジトリドメイン別ダウンロード回数 12



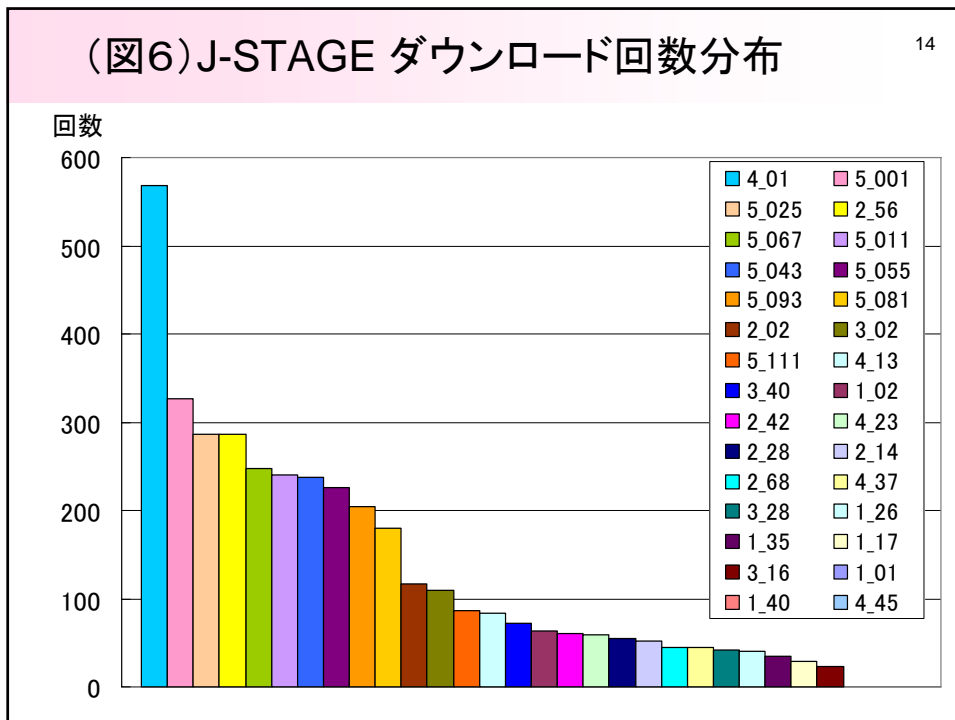
(図5) J-STAGE 論文別ダウンロード回数

13



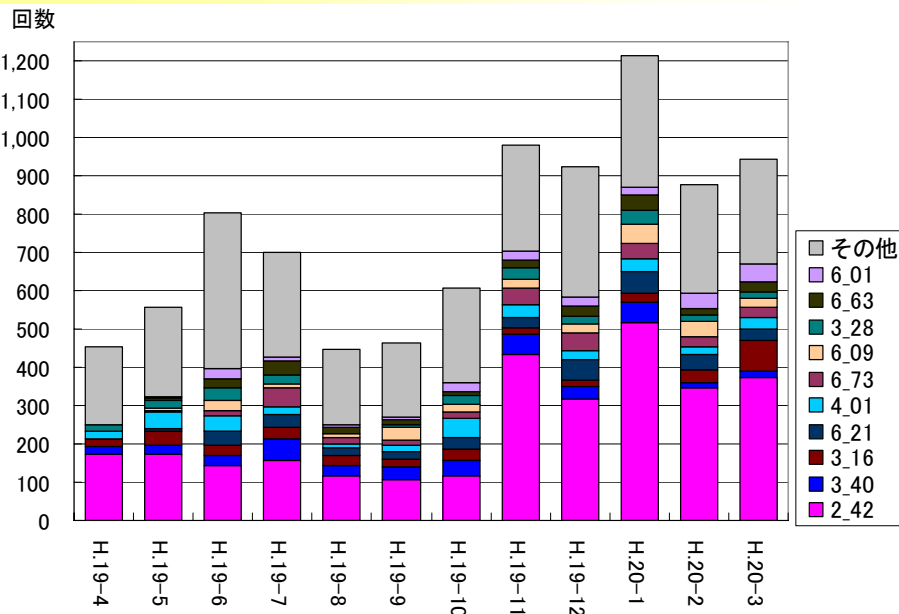
(図6) J-STAGE ダウンロード回数分布

14



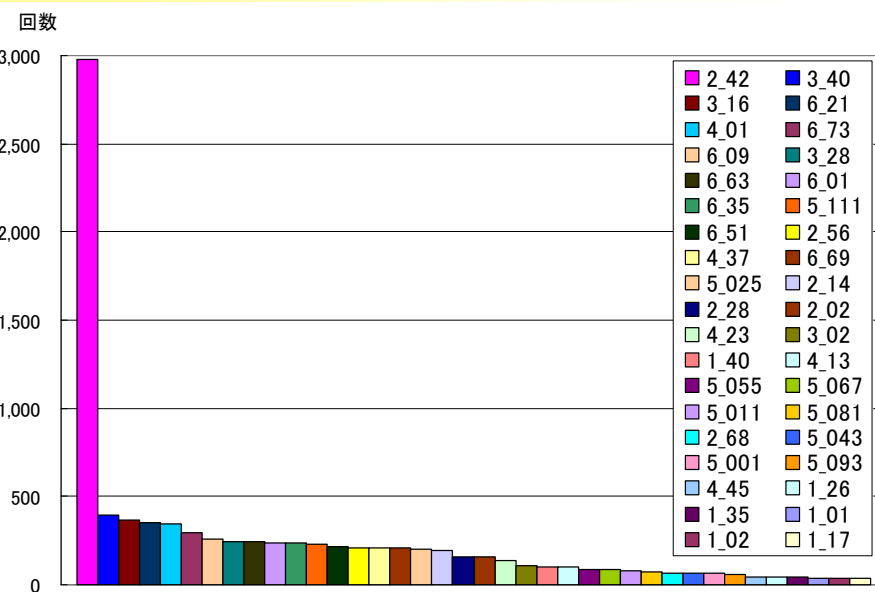
(図7)リポジトリ 論文別ダウンロード回数

15



(図8)リポジトリ ダウンロード回数分布

16





## (図9) J-STAGE トップ10論文

17

順位	回数	凡例	論文名	リ順位	リ回数
1	568	4_01	3次元CADの普及と製品開発プロセスに及ぼす影響	5	343
2	326	5_001	『黄帝内経靈枢』における鍼灸の基本的概念	31	62
3	287	5_025	3次元CADの普及と製品開発プロセスへの影響：日本企業と中国企業の比較	17	202
4	286	2_56	〈研究ノート〉燃料電池の利用可能性についての研究ノート	14	209
5	247	5_067	性的違和を抱える高校生の自己形成過程：学校文化の持つジェンダー規範・同性愛嫌悪再生産の視点から	26	84
6	241	5_011	地域環境計画論の新展開への生態学的アプローチ：エコロジカル・ツールの実態とその機能性・有効性に関する一考察	27	78
7	237	5_043	IT化進展企業の人材活用と組織の分権化：企業アンケートを用いた実証分析	30	66
8	226	5_055	新聞メディアにおける性同一性障害表象	25	89
9	204	5_093	野生生物保全における動物園の在り方：博物館学の視点を中心にして	32	59
10	180	5_081	社会への貢献を目指す起業家の分析：計量的手法を用いて	28	70

## (図10) リポジトリ トップ10論文

18

順位	回数	凡例	論文名	J順位	J回数
1	2,977	2_42	アンネ社の生理革命：「不浄」から「当たり前」へ	17	60
2	395	3_40	〈研究ノート〉流通小売業の変化と経験的マーケティング手法の活用：丸岡商事(株)における婦人衣料品開発の事例	15	72
3	365	3_16	大正期の助産活動：産婆の記録「妊婦産婦診察控」より	27	23
4	351	6_21	日本におけるフェミニズムとエコロジーの不幸な遭遇と離別：フェミニズムとエコロジーの結節点に関する一考察	-	-
5	343	4_01	3次元CADの普及と製品開発プロセスに及ぼす影響	1	568
6	295	6_73	小売企業の環境マーケティング：イオン(株)・ワタミ(株)の事例研究	-	-
7	258	6_09	台湾女性運動の軌跡：売春児童保護運動から「妓権」労働運動へ	-	-
8	246	3_28	ハイパーゲームによるキューバミサイル危機の分析	23	42
9	241	6_63	Sustainable Development (SD)が獲得した「権威」の源泉：グローバル・ガバナンスの視座から	-	-
10	235	6_01	洗剤と食品添加物の安全性に関する日中英WEB情報の分析	-	-

## 2. 利用統計 まとめ

19

- 論文誌全体では、J-STAGEよりもリポジトリで公開する方がダウンロードされる回数が多い。  
※ただし、論文によってはJ-STAGEでのダウンロード回数の方が高いものもある。
- J-STAGEとリポジトリでは、よくダウンロードされる論文が異なる。

## 3. 求められる機能

20

### ◎英語版インターフェース

- J-STAGEやCiNiiやHUSCAPにはある。
- 横国大リポジトリにもつけることが課題。

### ○論文公開までの早さ

- 早く公開されるなら、紀要発送の省略も。

### ・研究者総覧から本文へのリンク

- 平成19年度に改修を実施済

### ・閲覧状況メールの送信

- 今後は紀要の著者にも

## 4. 今後の課題・展望

21

### 登録にかかるコスト

1. 紀要の冊子印刷をやめて電子のみになれば、印刷費や発送費も節約できる。

### 利用統計

2. リポジトリで公開すればダウンロード回数が増えるとは言い切れない。プラットフォームとしての認知度を高めることが課題。

### 求められる機能

3. 英語版インターフェースをつくる。(今年度目標)